

「福岡ミュージアムウィーク 2023」関連イベントを開催 期間中はコレクション展を無料公開

福岡市では、彩りにあふれたアートのまちを目指して、「Fukuoka Art Next」を推進しています。今年も「国際博物館の日」（5月18日）にあわせて「福岡ミュージアムウィーク」を開催します。アジアとアートを身近に感じられる様々なイベントを行います。すべて、観覧と参加は無料です。つきましては、広報にご協力いただきますようお願いいたします。

ワークショップ&トーク

◆「みんなでデコって、福岡のオリジナル・リキシャを作ろう！」

あじび所蔵の人気作品、リキシャ（バングラデシュの三輪タクシー）をテーマに、福岡のオリジナル・リキシャを制作するワークショップを行います。ゲストには福岡・警固でカレーショップを営むバングラデシュ人のハイダル・モハメド・ズルフィカルさんをお迎えし、リキシャについてのお話をうかがいます。参加者にはカレーのお土産付き。

日時・会場	5月14日(日)、21日(日) 14:00~16:45 (両日とも) 会場：アートカフェ (7F)
定員	各回 7組
参加方法	当館 WEB サイトをご参照の上、4月30日(日)までに、参加者名、年齢、連絡先(電話)を明記して、電子メール (contact@faam.ajibi.jp)宛にお申込みください。申込者多数の場合、抽選。5月2日までに参加の可否をお返事いたします。 ※制作する人は1組2名まで。付き添い可。



アハメッド他「リキシャ」1994年、福岡アジア美術館

◆ギャラリーツアー

ボランティアが、当館所蔵作品の解説・案内を行います。

日時・会場	5月15日(月)、16日(火)、18日(木)、19日(金)、 14:00~14:40 (13:45 受付開始) 集合場所：アジアギャラリー前 (7F)
定員	各回 15名
参加方法	当日先着順 (開始 15分前より受付します。)



◆バックヤードツアー

普段見ることができない美術館の裏側を、学芸員がご案内します。

日時・会場	5月14日(日)、21日(日) 13:00~14:00 (12:00 受付開始) 集合場所：総合受付前(7F)
定員	各回 15名
参加方法	当日先着順 (開始1時間前より受付します。)



◆アジアの絵本と紙芝居の読み聞かせ

当館ボランティアがアジアの絵本と紙芝居の読み聞かせを行います。
大人の方だけの参加も歓迎します。

日時・会場	5月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日) 11:30~12:00、13:00~13:30 (1日2回) 会場：キッズコーナー(7F)
参加方法	当日先着順



◆コレクション展(無料公開)

福岡ミュージアムウィークの**5月13日(土)~5月21日(日)**は、
アジアギャラリーの観覧料を無料とします。(5月17日(水)は休館日です)

【期間中、アジアギャラリーで開催中のコレクション展】

- ・「神々の島から—インドネシア・バリ島の美術」
- ・「私」から問う—アジアの現代写真
- ・ほか4展

【お問い合わせ】

福岡アジア美術館 学芸課 (担当：中尾、五十嵐)
TEL：092-263-1104 FAX：092-263-1105
e-mail：tomo@faam.ajibi.jp/rina@faam.ajibi.jp



「神々の島から—インドネシア・バリ島の美術」
ポスター